

# 住民行政事務能力の向上

自治体の基幹業務である住民行政事務に必要な、制度対応、コミュニケーション、業務変革等の知識・スキルを学びます。地域住民と直接接する役割の職員として、内部外部の環境変化に対応するために必要な力を養成し、住民視点のサービスを自ら実践できる人材を目指します。

日程 令和7年10月27日(月)～10月31日(金) (5日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 60名

経費 8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和7年8月1日(金)

申込方法  
市町村アカデミーWEBポータル  
・市町村アカデミーのホームページ右側に表示される「申込みはこちら」をクリックして開いた「WEBポータル」から、お申込みください。  
・「WEBポータル」のご利用に当たっては、アカウントの作成が必要となります。

申込み  
問合せ先  市町村職員中央研修所研修部  
(TEL) 043-276-3126 (URL) <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※研修開始の約1週間前に「WEBポータル」を通じて「時間割」を掲示しますので、最新情報をご確認ください。

研修の  
ペーパーレス化

・研修受講に当たっては、講義資料等の指定された電子データを「WEBポータル」から、予めノートPC等の端末にダウンロードした上で持参してください。  
・端末の持参が難しい場合は、講義資料等を紙に印刷して持参してください。

## Time Schedule

10月27日/月

13:15 - 14:45  
入所

15:00 -  
開講式・オリエンテーション

16:30 - **討議**  
課題演習

1班当たり数人の演習班に分かれ、所定の課題演習テーマについて、グループ討議を行います。

10月28日/火

9:00 - 10:35 **講義**  
住民視点の窓口サービスの実現  
ー政策方針ー  
総務省自治行政局市町村課行政経営支援室

住民行政事務を取り巻く外部内部の環境変化が起こる中で、住民ニーズに 대응するために窓口サービスはどうあるべきか、方針や施策について講義いただきます。

10:50 - 12:00 **講義**  
住民視点の窓口サービスの実現  
ーデジタル方針ー  
デジタル庁統括官付参事官  
吉川 泰宇 氏

自治体職員の業務効率を高め、地域住民へのサービス力を向上させるために必要な、窓口のDX・デジタル化方針について講義いただきます。

13:00 - 15:35 **講義**  
住民行政事務のよくある誤解と  
法的根拠  
立正大学法学部法学科教授  
山口 道昭 氏

自治体窓口業務の全体像と、各業務の役割と連携について理解を深めます。各業務において判断に迷う事例や陥りがちな誤解・誤対応について、法律的な根拠を元にあるべき対応を学びます。

15:50 - 17:45 **討議**  
課題演習

研修のご案内は「JAMP Newsletter」でも配信しています。  
<https://www.jamp.gr.jp/issue/mailmagagin/>

 **JAMP Newsletter** **検索**

